

# 医療の担い手としてのこころ構え

(Intention as a pla

担当教員名:教授 高田 寛治、教授 黒田 和夫、教授 柴川 雅彦、非常勤講師 蘆田 康子

## 【概要】

薬剤師は医療スタッフの一員として職責を果たさねばならない。そのためには専門職としての知識およびスキルを身につけることは当然であるが、それ以上に医療の一担い手としての自覚と高い倫理性が社会的に求められる。本講においては、医薬品の創薬過程について知るとともに、受講生の薬剤師としての社会的責任の認識、職業観の確立、基本的スキルの育成などを到達目標として四名の教員により講義を進める。

## 【授業の一般目標】

社会における全般的な薬剤師の役割を個々の受講生が学ぶことにより、将来薬剤師となった時に社会的責務を果たすのに必要となる基本的知識およびスキルを習得することを目標とする。具体的には薬剤師の社会的ニーズの把握、そのニーズへの迅速かつ正確な対応能力の涵養、終身的学習の必要性とその方法論の習得、医療人としてのインセンティブの持続法の習得などを目標とする。

【成績評価方法・基準】レポートの提出により実施する。

## 【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

高田教授連絡先：2号館1F 薬物動態学教授室（内線電話500番）

蘆田非常勤講師：Ashida\_Yasuko@takeda.co.jp